

こおりやまからSDGs (持続可能な開発目標) ～みんなの街を未来につなげるために～ 第2号



「SDGs未来都市こおりやま」について

福島県内で初めて郡山市が「SDGs未来都市」に選ばれました！

- ◆SDGsは国連で採択された2016年から2030年までに達成を目指す17の目標です。キーワードは“誰一人取り残さない (no one will be left behind)”。
- ◆「SDGs未来都市」として全国から31都市が選ばれ、郡山市もその一員として選定証を授与されました。
- ◆さらに、特に先導的な取り組みを目指す10事業が「自治体SDGsモデル事業」として選ばれ、郡山市はそのモデル事業にも選ばれました。



2019年度「SDGs未来都市」選定証授与式 2019年7月1日
※中央が品川市長

2019年度SDGs未来都市選定都市一覧
(★マークは自治体SDGsモデル事業に選定)

- | | |
|-----------|----------|
| 福島県郡山市★ | 富山県 |
| 神奈川県小田原市★ | 石川県小松市 |
| 新潟県見附市★ | 愛知県 |
| 富山県南砺市★ | 愛知県名古屋 |
| 福井県鯖江市★ | 愛知県豊橋市 |
| 京都府舞鶴市★ | 滋賀県 |
| 岡山県西粟倉村★ | 奈良県生駒市 |
| 熊本県熊本市★ | 奈良県三郷町 |
| 鹿児島県大崎町★ | 奈良県広陵町 |
| 沖縄県恩納村★ | 和歌山県和歌山市 |
| 岩手県陸前高田市 | 鳥取県智頭町 |
| 栃木県宇都宮市 | 鳥取県日南町 |
| 群馬県みなかみ町 | 福岡県大牟田市 |
| 埼玉県さいたま市 | 福岡県津津市 |
| 東京都日野市 | 鹿児島県徳之島町 |
| 神奈川県川崎市 | 計31都市 |

「SDGs未来都市」って何？

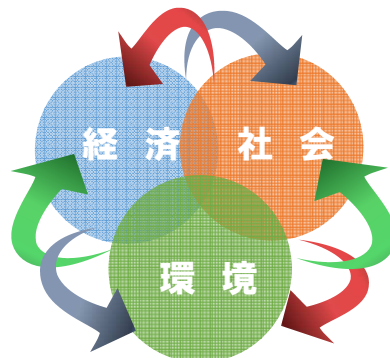
国連で決めた目標を日本で達成するために行動する都市です。

- ◆内閣府は、2018年から日本国内でSDGsの推進を先導的に取り組む地方自治体を「SDGs未来都市」として支援することを目的に公募を始めました。

SDGs未来都市

国連で決めた17のゴール達成を目指すために・・・

「SDGs未来都市」は3つの側面から地域の課題解決を目指します。



SDGsの17の目標を共通の目標として、将来世代のためのまちづくりをしていきます。

自立し互いに良い循環になるようにしながら、地域課題に取り組んでいくことが必要です。

今回、郡山市が提案した内容は？

「健康」を中心に全ての世代の方が元気に過ごせるまちを目指します！



◆オープンデータやICTを活用しながら、すべての世代の方たちが健康でいられるまちづくりを目指します。

◆あすまちこおりやまforSDGsとして郡山市のまちづくり基本指針にSDGsを導入し、SDGsの“ものさし”をまちづくりに活かしていきます。

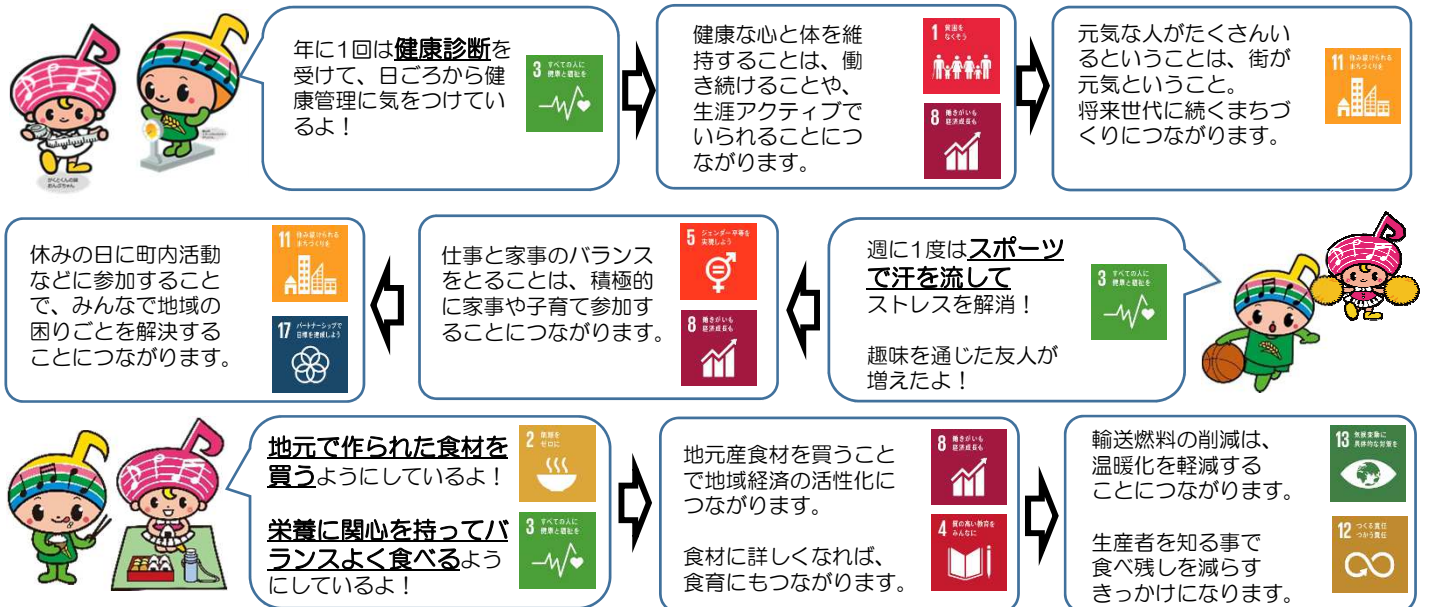
(例)

まちづくり基本指針	SDGs
目標年: 2025	目標年: 2030
平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 (大綱Ⅳ-4の基本指標1)	非感染性疾患による若年死亡率を3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する。(ゴール3.4)

はじめてみよう、SDGs！

◆SDGsって何から始めればいいのか？と思う方が多いのではないのでしょうか。SDGsのポイントは「17のゴールが互いに影響しあっている」ということです。

◆① SDGs17のゴールについて少し学んでみる⇒② 日ごろ「やった方が良さかな」と思っていることに取り組んでみる⇒③ SDGsの視点でそれぞれの関係について考えてみる。という感じです。例えば・・・(少し強引なところもありますが)



◆SDGsの取組みは一人ひとりから始まります。身近なことからはじめてみませんか？◆

